

令和5年度明るい選挙啓発ポスターコンクール作品 中学校の部



中学校の部 1等
南箕輪村立南箕輪中学校1年生

こみやま なおみ
小宮山 シェイラ 尚美さんの作品



公益財団法人明るい選挙推進協会会長・
都道府県選挙管理委員会連合会会長賞
佐久市立臼田中学校1年生

いで
井出 そらさんの作品



公益財団法人明るい選挙推進協会会長・
都道府県選挙管理委員会連合会会長賞
中野市立南宮中学校1年生

さかい れい
酒井 麗さんの作品

【知ってるかな?選挙のヒミツ】

投票用紙って実はスゴイ

投票所で投票用紙に記入したあとは、他の人に何を書いたか見られないようにほとんどの人が二つ折りにして投票します。

昔は、開票のときにこの折られた投票用紙を一枚一枚開く作業に時間がかかっていましたが、現在の投票用紙は、二つ折りにしても投票箱の中で自然と開き、スムーズに開票作業ができるようになっています。

そのヒミツは、投票用紙は普通の紙とは違い、プラスチック（合成樹脂）の一種である「ポリプロピレン」という原料で作られているからです！元に戻りやすい素材の特徴から、折られた投票用紙が投票箱の中で自然に開くようになっています。



【投票率の移り変わりを見てみよう】

調べてみよう

近年行われた選挙の投票率にはどのような傾向や特徴があるのかを調べてみよう。

長野県選挙管理委員会のホームページにアクセスして各選挙の投票率のグラフを調べてみよう。

【URL: <https://www.pref.nagano.lg.jp/senkan/kensei/soshiki/soshiki/kencho/senkyo/senkyo/index.html>】



中学生用

選挙について考えてみよう!

選挙に行く?行かない?

やあ!私はほたりちゃん今日は みんな と選挙や政治について考えにきたよ!
「選挙」は私たちの暮らしや社会をよりよくするための「政治」を行う代表者を私たち自身が決めるとても大事なことなんだ。みんなは選挙や政治に興味はあるかな??



長野県選挙啓発
マスコットキャラクター
「ほたりちゃん」



僕はあまり選挙とかに興味ないなあ。

うん、そう思う同年代の人も多くいるんだ。実際に投票率にもその気持ちが出ているんだよ。

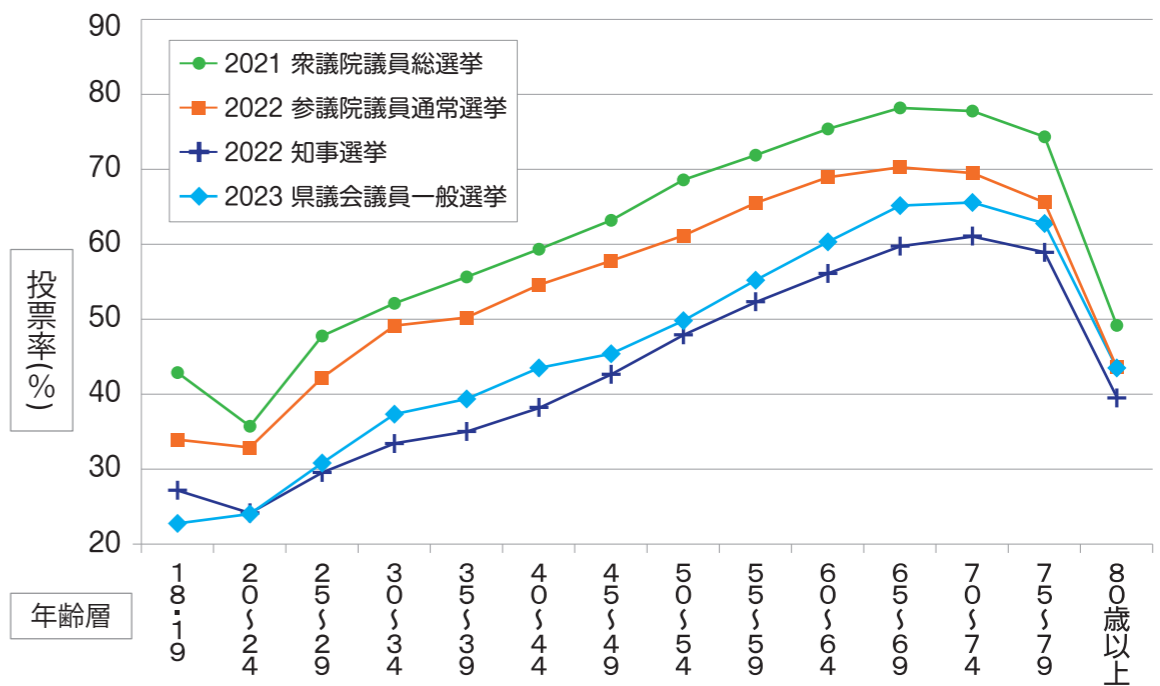


若い世代の人たちの投票率って低いの?

それじゃあ少しみてみよう。



各選挙の年齢層別投票率(長野県)



え!!!僕たちとおじいちゃん達とでは倍以上も投票率が違う!このままで大丈夫なのかな。

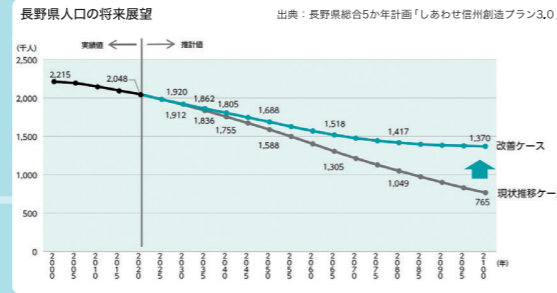
じゃあこのまま若者の投票率が低いとどうなるのか考えてみよう。



人口減少に歯止めをかけ 10年後も住みやすい 長野県づくりについて考えてみよう

【現状と課題】

現在、長野県では人口減少がとても大きな課題となっています。
人口減少が進むと、財政が持続できず、まちづくりや医療・福祉のサービス維持が困難になると考えられています。



【考えてみよう】

人口減少の大きな要因として「進学や就職のタイミングで長野県を離れる人が多い」ということが挙げられます。この課題を解決するためには、住みやすい魅力的な長野県をつくり、長野県に生涯にわたり定住する人や長野県へ移住する人を増やすことが重要だと考えられています。

10年後の25歳を迎えたあなたを想像してみてください。就職をして働いていたり、家庭を持ったり人生の大きな節目を迎えているかもしれません。

どのような政策に重点をおけば人口減少に歯止めをかけ、住みやすい魅力的な長野県づくりに繋がるか考えてみましょう。



【A政策】

若者の希望を叶える県

- ◇子育てしやすい環境の整備
- ⇒子どもの居場所をつくることで、働きながら子育てしやすい県になるかも。
- ◇まちに商業施設を増やす
- ⇒若い世代にとって住みやすく、進学や就職の際に県を離れない人が増えるかも。



【B政策】

自然環境豊かな県

- ◇四季を120%楽しめる県づくりを行なう。
- ⇒自然豊かな県として全国から注目されるかも。
- ◇野生動物が街中に出たり畑を荒らさないよう森林をきちんと管理する。
- ⇒自然の中での暮らしを楽しみたい人が移住してきて人口が増えるかも。



【C政策】

高齢者が活躍できる県

- ◇まちの隅々までバスが行き渡るようにする。
- ⇒体の不自由な高齢者も暮らしやすい県になるかも。
- ◇定年後も働ける場所を確保する
- ⇒就職などで長野県を離れていた人が戻ってくるかも。

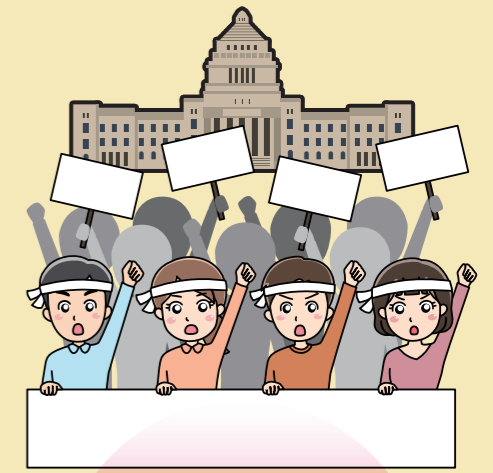
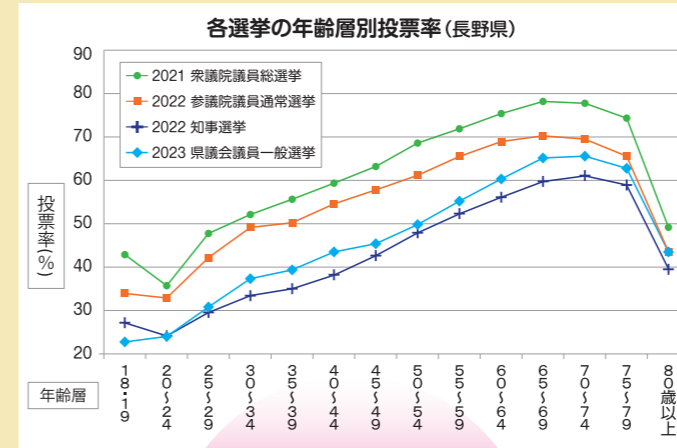


あなたはどの政策なら人口減少に歯止めをかけ、住みやすい長野県づくりに繋がるとおもいますか。

政策

【理由】

投票率が低いとどうなるの??



投票率

政治に対する
声の大きさ

投票率はその世代の声の大きさと同じです。遠い場所でも声が大きければ大きいほど、目立つ上に、聞こえやすいですよね。

政治は、みんなの意見を反映して行われています。そこでは国の課題や国民の困ったことについて話し合われ、解決しようとしています。声大きい(投票率が高い)ほど、政治の場に届きやすく、願いの実現が高いと言えます。しかし声小さい(投票率が低い)と政治の場まで声が届きにくく、私たちの願いは実現しにくくなるのです。

現在、若者の投票率の低落傾向が続き、若者の声が政治に届きにくくなっています。

その結果、若者に向けた政策が実現しにくくなったり、実現するのに時間を要する可能性があります。

どうすれば若者が政治に関心を持つと思いますか?
